

# 軒昂会

軒昂会会報 第23号  
 発行者 日原 雄  
 編集者 田村千秋  
 発行日 平成17年10月  
 http://kenkokai.tes-jp.net/

会報は年3回を予定しています。  
 皆様の原稿お待ちしております。  
 頂いた方にはお礼を差し上げます。  
 原稿の送り先  
 秦野市洪沢 3-2-7 〒259-1322  
 FAX:0463-88-2967  
 E-Mail:tamur@ybb.ne.jp



西牧会員から  
 次の投稿をい  
 だきました  
 ので全文掲載  
 します。

### 「藤沢二三さんを偲ぶ」

#### 東洋一の工場建設

天田勇社長から伊勢原に「東洋一の工場を建てる」との壮大な構想が示された。当時の角田常務(現天田会)、橋本課長、大井川係長と私で関西中国方面の代表的工場視察に走り廻った結果、省工ネで採光にも適する三菱重工広島工場の鋸切屋根の構造が最も良いとの結論に達し、早速図面化され、着工の運びとなった。

工事途上中に、当時隣接する日本アルミ(株)から当社の久保田総務課長(現天田会)を通じて申し入れがあり、図面では鉄枠サッシシユになっているがアルミの宣伝効果が大きいとのことで価格に変更なしでアルミサッシシユ構造になった。

#### 噂、憶測が飛んで小田原新工場の真実へ

ある日、伊勢原工場は、販売部門が使用することになる「製造部門は出て行くことになる」冗談「丹沢の麓にでも行くか」この噂がまもなく真実になりました。

私の記憶によれば、三井物産から天田社長に(株)園池製作所の再建経営を委託され、鷲尾専務(現天田会)が社長として送り込まれ、その時、清岡氏(現天田会)も先発隊に加わりました。幸い小田原工場には一五、〇〇〇坪の空き地があり、本格的な仕事を始めるの伊勢原工場の図面及び見積金額を基準に工場建設に着手、工場の完成を見て生産を継続しながら設備機械の引越し総トン数で三、七〇〇トンあり、総てが満足のものではなかったが、改めて関係各位にご苦勞様と申し上げます。

### 藤沢さんとの出会い 工具製造担当者への引継ぎ

工具担当の粕谷部長(現天田会)がアマダ技術サービス(株)に転勤となり、その後任に私が指名を受け工具に対する技術知識もいまま引き受けることになり、ここに園池工具販売のベテラン藤沢部長との因縁が生まれました。

当時の自動車産業の伸びは素晴らしく、当社の総生産の七十%は自動車部品の歯車加工用工具として、トヨタ、マツダ、ニッサン等が主要納入先でした。自動車各社からの増大する受注量に生産が追いつかず、まして新規の受注先に対しては手上げ寸前。マツダ新設の防府工場の購買部長が来社して工場見学を終えた後、「いかなる部門にお手伝いすれば当社の工具注文に応じてもありますか」と問われたこともありましたが、「設備機械も古く又専用機が多く即決は出来ませんが、最新の熱処理関係と研削盤で十数億円の設備を発注していますので当面の対応は出来ます」と回答した記憶が残っている。

設備も一段落して工具生産も伸び、又アマダのプレス機械も順調でそれに伴う金型生産設備を始めることになった。

### 脳梗塞に遭遇の顛末

昭和五十三年トヨタを主体とする中部地区の工具販売促進部長時代のことである。当時は名古屋に住居をかまえ、その年の十二月出張で伊勢原に宿泊した藤沢部長を車で迎え、小田原工場まで同行し、工場に着いたその時、彼は高さ五センチ程の縁石につまずいた途端、歩行が困難となつて、急ぎ最寄りの「山近病院」に駆け込みましたが、診療受付の用紙に保険証の番号を記入しようとして、書く事も出来ない状態となつており、看護婦さんに宜しく頼み込んで私は工場へ引き返し、露木総務課長に事情を伝えバトンタッチ、午後九時過ぎ頃課長が私の所へ来て「本人は一人で家に帰りました」との報告を受け愕然。

### その日の夜、名古屋の奥さんから電話があり「主人は軽い脳梗塞で入院しました」との事。

彼から退院後聞いた話では「あの日の私は、ともかく自分の家まで急ぎ帰ることしか考えていなかった。軽率な行動に深く反省している」との事でした。その後は血圧等体調には人一倍注意を払っていました。

アマダ退職後、今から七、八年前のこと、私と家内で横浜に行った時、横浜ランドマークタワー前で、藤沢ご夫妻同伴の後姿を見かけ、指さして私の家内の顔を見ると、「どなたなの」「藤沢ご夫妻だよ」と、家内は首を振ったので、私はそのまま見送ったことがある。

それから数年後、藤沢氏の奥さんが軽い認知症で、その看護のため軒昂会(アマダメトレックス)の集いの宴会にも欠席がちとなつていたが、今年一月十六日の熱海での新年会の一泊を、藤沢さんの乾杯の音頭で深夜まで呑み語り合つて一夜を明かしました。

これが彼との今生の別れとなるとは、正に「諸行無常、大往生への旅立ち」

今年三月二十五日の午後、藤沢さんは三女の家を訪ね、楽しく孫との遊びのひとときも、今想えば心なしか寂し気で、家に戻り夕食後テレビでサッカー試合を見て、風呂上がり後、午後十二時頃、突然気分が悪くなつて自分で救急車を呼んで、小田原市民病院に急行しました。

が、未明に奥様、子供さん、孫達全員に見守られながら心筋梗塞で七十五才の生涯に幕をおろされました。

予科練、宮崎大学工学部機械工学科第一期卒業、園池製作所、アマダメトレックス、戦前、戦中、戦後の激動の世紀に数ある苦楽を生き抜き、多くの功績を残されました。早くも忌明け七日忌満中陰、彼の世界に到達されるという。茲に謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

### 軒昂会だより

現在の会員数は五十八名です。軒昂会総会は毎年一月に行つていましたが、いろいろの意見により三月頃に変更致します。尚、開催場所等につきましては幹事に一任下さるようお願いいたします。

#### お願い

平成十七年度軒昂会費二千円合計までお振込みをお願いします。お振込み先 株式会社みずほ銀行厚木北口支店 口座番号 二二二六九〇〇 軒昂会代表者 小泉岩根

### 伊勢原道灌祭り



さる十月二日恒例の道灌祭り(第三十三回)が二日間わたつて盛大に行われました。写真は大道灌にふんする俳優大和田伸也また北条政子には相田翔子となり四人が担ぐ籠に乗り練り歩いたのであるが、人ごみで良い写真が撮れず誠に残念であった。

田村

### 近況報告

ボランテア活動の中で今、一番新鮮さを感じているのが三溪園でのガイドボランテアです。

三溪園に来園するお客様をリクエストにしたがって国の重要文化財の古建築物や美術品を説明しながら園内をガイドして行きます。現在、担当日は毎週水曜日ですが、毎回大勢のお客様との「ふれ合い」があつて楽しいひと時を過ごしています。海外美術館や世界遺産を探索した経験から得た知識が大いに役立っています。

そして、お客様に説明した以上のものをお客様から教えられることもしばしばです。

九月十五日からは恒例となつている「観月会」が始まります、水曜日ではありませんが、十六日には、家内と一緒にライトアップされた三重の塔の上に出る中秋の名月を観賞したいと考えています。・・・乞う御来園!・・・

#### こんな事を始めました。

今期から伊勢原市の委任を受けて、行政に係る委員会 市行政運営改善推進委員会 委員 広報「いせはら」市民通信委員 いせはら電子会議室(行政改革)委員を受託しました。参加してみると、地方行政の種々が見えてきます。「年金市民」の一人として「是は是、否は否」として発言しています。

伊勢原在住の軒昂会のみなさん、市に係る事がありましたらご協力、よろしくお願ひします。

小日向 啓治

#### 編集後記

本号は軒昂会副会長逝去の記事を西牧会員から頂き載せました。軒昂会発足当時から入会していただき総会後の宴会では何時もにこやかにお酒を酌み交わされていたのが目に浮かびます。ご冥福お祈りします。

「私の近況」と題して原稿をメール会員に依頼申し上げましたところ桜田会員と小日向会員から頂きました。せめて10名位の方からの投稿期待していましたが、原稿が集まらないと会報が発行出来ません、会員皆様のご協力をお願いします。

編集担当



今が盛りの観賞用秋茄子

**天田五十年勤続に思う** 最終回  
本間 茂  
工場ストライキを超えて  
天田飛躍の途へ

「天田の歴史」  
昭和三十三年

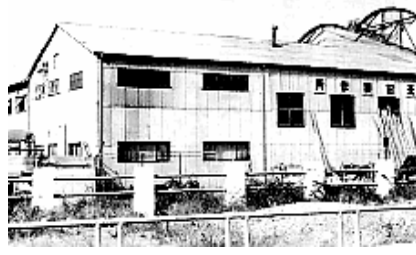
量産態勢を確立、業界の需要に  
に。一方販売面に於いて、同  
関西地区の需要に於いて、同  
年六月大阪営業所（大阪市南区  
内安堂寺町）続いて七日名古屋  
営業所（名古屋市瑞穂区堀田  
通）を拡張、新増設となる。  
昭和三十三年十月  
資本金四百万円に増資す。

九州地域の業務拡張のため、  
六月、八幡営業所（八幡市中央  
町）を開設十一月更に蒲田営業  
所（東京都大田区今泉町）を設  
けて、京浜地区の販売網を充実  
する。  
昭和三十三年三月

賃金交渉の結果、労働組合は  
ストライキに突入。会社は組合  
のこうした実力行使に対して、  
口ツクアウトを通告し対抗しま  
した。  
最終的に妥結するまで十四日  
間を要しましたが、その間、会  
社と組合との乱闘事件があり、  
怪我人も出て、双方が告訴し刑  
事事件にまで発展し、新聞紙上  
を賑わしました。

この闘争を境にして、組合の  
方針について行けない者が始  
め、第二組合が発足し、ようや  
く終結に至りました。  
この件により天田製作所は、  
地域に宣伝されましたので、寮  
生へは番地が書いてなくても手  
紙小包が配達されるようになった  
と記憶しております。

昭和三十四年十一月



昭和34年 天田製作所工場



昭和34年 天田製作所本社

東北地区の受注とサービス業務  
の増大に於いて、仙台駐在所を  
新設し、これにより北は北海道  
から南は九州に至る販売網と、  
デモカーによる高度の機動性と  
相償って飛躍的にその販売力を  
拡大する。  
工場は川口工場に集約して小滝  
橋本社一階を事務所等にレイア  
ウト変更する。  
昭和三十五年四月

予想される貿易の自由化に伴  
う競争の激化に対応して販売  
網の充実、輸出部門の整備・事  
務機構の簡素化のため商事部を  
分離し、イーエム商事株式会  
社を設立、資本金一千五百万円、  
天田製作所取締役社長天田勇  
代表取締役就任する。  
昭和三十六年一月

商事会社高崎（高崎市田町）  
静岡（静岡市横田町）広島（広  
島市綿町）各営業所を開設。  
昭和三十六年四月

神奈川県中郡伊勢原町に工場  
用地一万坪を買収、直ちに第一  
期工事（工場、寮、住宅）に着  
手、完成、稼働は、同年九月  
末、同月、墨田区横川橋、商  
社東営業所を開設。  
昭和三十六年五月

従来の商事会社蒲田営業所を  
廃止、川崎市小向仲野町（東芝  
トランジスタ工場前）に神奈  
川営業所を開設、同年資本金五  
千万円に増資、  
昭和三十六年三月

資本金一千六百万円に増資。  
昭和三十六年六月  
株式額面変更のため、旧称  
寿々川硬業株式会社と合併、  
資本金五千八百万円とする。  
昭和三十六年

中郡伊勢原に移転、敷地面積一  
万坪ブドウ畑、旧国道二四六号  
から会社までは農道で非常に道  
路が狭く建設には大変な苦勞が  
あった等、現株式会社アマダプ  
ランテック事務所の前に牧場サ  
イロがあった記憶がある。  
鍛冶工場、板金工場、切削工  
場、溶接工場、試作工場、独身  
寮等逐次建設され、現在のアマ  
ダグループの礎となる。昭和  
36年当時のアマダの状況は左  
記の通り。正に隋世の感。

**昭和36年の売上高**

昭和36年	977百万円
商事会社	215百万円
資本金の推移	
昭和28年10月	100万円
昭和32年10月	400万円
昭和35年10月	800万円
昭和36年3月	1,600万円
昭和36年5月	5,000万円
昭和36年6月	5,018万円

**従業員**

昭和36年3月現在			
職員	男	43	
職員	女	25	
技術員	男	41	
技術員	女	6	
工員	男	163	
工員	女	3	
合計		281	



風のつり橋とコスモス

GoogleEarthの紹介

パソコンで、自由に操れるデジタル3D地球儀がGoogleからフリーで公開されました、無料です。7月に発表され大評判になりました、テレビや雑誌でも紹介されました。宇宙から地球のお望みの地点に着陸でき、首都圏などでは自宅まで認知できる精度で見られます。さらに、お望みの角度から立体映像を見ることもできます。

私も早速ダウンロードして見ましたら内容の凄さにしばし唖然としました。世界の観光地がサテライト（衛星）写真で眺めることが出来ます。是非皆様のパソコンにダウンロードおすすめします。尚、パソコンのOSはWinXPと2000です。ダウンロードURL [http://qpon.cool.ne.jp/google\\_earth/google.htm](http://qpon.cool.ne.jp/google_earth/google.htm) 切り取った写真掲載します。（もし、ダウンロードできない場合ご一報下さい参上しますよ）

田村千秋



アマダ界限



新宿副都心



東京ドーム



ローマパチカン宮殿



中国故宫



セントヘレナ山